



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第3307回例会・2020年9月23日

本日のプログラム

新入会員卓話 「茅の輪と私」

㈱サン園芸 代表取締役社長 戸田 龍一 会員

2020～2021年度国際ロータリーテーマ

『ロータリーは機会の扉を開く』

R.I. 会長 ホルガー・クナー

第3306回例会（9月16日）の記録

司会 松島親睦活動委員長

ロータリーソング それでこそロータリー

ゲスト 米山奨学生 北見工業大学 タン・ペイユ 様

会長挨拶 岡村会長

皆さんこんばんは。まずは先週ガバナー公式訪問夜間例会という事で皆様のご協力を頂き、誠にありがとうございます。松田ガバナーよりお礼等が入っておりますのでご紹介させていただきます。本当にありがとうございます。また、今日は二週連続の夜間例会という事で、来るのを少し躊躇った方もいるかもしれませんが、このように多くの方にお越し頂いて誠にありがとうございます。

創立記念夜間例会という事で、1937年9月19日、野付牛RCが野付牛町の会議室で伊谷半次郎さんが中心となって結成式を開催したという事が年次計画書の方にも書かれているので、皆さんもご存知だと思います。当時は大東亜戦争の少し前という事で、多分世の中の的には大変な次代だったと思いますが、結成して間もなく、戦争の事もあってロータリーの活動が出来なくなったという事が書かれています。大東亜戦争の直前まで水曜会という形で例会を開いていたという記録が残っておりますので、多分1941年12月位まで例会が開かれていたのだと思います。その後1952年に再結成してスタートしておりますので、今週土曜日の9月19日で満83歳になる北見RCという事になっております。

創立記念夜間例会というのが果たしてどういうものなのかと私なりに考えてみたのですが、昔から先輩方が築いてきたクラブというものがどういう経緯で今この北見RCになっているのかという事を、過去の状況を見て勉強させて貰いながら考えて、何よりもこれから先北見RCがどうしていったらいいのかという事を考える時間を頂いた、というのが私の考えでございます。その中で、今日は先輩方の色々な経験談や苦労話等を聞いた中で、この先どのようにしていったらいいのか、実際に北見RCが誕生してから激動の時代にいるのだと思います。今日は、世相が変わる中で我々がどうしていけばいいのかという事を考えていく楽しい時間にしていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

委員会報告

松島親睦活動委員長

壇上左手にあります北見ロータリー記は海田パストガバナーからご寄贈頂いた物です。新しい方はご存知無いかと思いますので、覚えて頂ければと思います。

プログラム 「記念講話」

越膳 良臣 会員

今日は私の趣味に纏わる恥ずかしい恥をかいた話などしてみたいと思います。私も家内も海外旅行が趣味です。そもそも切欠となったのが、北海学園北見大学とカナダのアルバータ州SGIC大学とが10人ずつの学生を交換留学という事で、新聞でホームステイ先を募集しておりました。子供達がまだ小学生だったものですから、今の内に外国人に慣れておいた方が将来時に役に立つかなと思ひ、応募した所が35歳で子供を二人お持ちの女性の大学生でした。大変面倒臭い心優しい方で、子供達もすっかり慣れて外人恐怖症が解消になりました。そんな事で、越前に頼めば留学生のホームステイを引き受けてくれるだろうと、あちこちから私に声が掛かりまして、日本ロシア協会、JICA、AFS等、大体40人前後をお世話したかなと思います。AFS(American Field Service)というのは1年間ホームステイをする訳なのですが、アメリカの5190地区から北見RCで留学生を受け入れてくれないかという事で要望があり、3家族で4カ月間ずつお世話しようということになりました。高校2年生でスラッとしていて全員スレンダーな美人だったんですよ。私も一目惚れしてしまいまして、非常に大きい如何にもアメリカンというハツラツとした感じの人でした。私の次女が非常に内気で



何時もモジモジしていて一つも話が出来なかったのですが、すっかりその子に触発されて段々性格が変わって積極的になってきました。その子に説得されて次女もアメリカに来い、アメリカで面倒を見てやるからぜひ留学に応募しなさいという事になって行く事になり、アメリカでホームステイをさせて頂きました。家内と相談してお世話をお願いしているホストファミリーにご挨拶に行こうという事で、出来たばかりの格安航空券を扱っているHISをお願いをして、パッケージでフリープランを選びました。UA(ユナイテッドエア)を使いますとアメリカ国内6路線、海外路線4路線を16万円で飛べる、非常に格安な旅行なものですから、「じゃあ行こう!」という事で決めました。まずUAはパリまで飛びますから、アメリカからパリ経由でドイツまで行って来たのですけれども、当時は携帯電話やインターネットも無い時代でしたから、全て連絡はFAXと電話だけという事で、HISと色々やり取りをしたのですが、プランそのものの日程は私自身が考えました。娘に手紙で「いついつ出発していついつ着くからサンフランシスコに迎えに来てくれよ」と手紙を出したら、「OKよ」という事になったのですが、彼岸の16日に出発してサンフランシスコ空港に到着して昼飯を食べて「さあそろそろ迎えに来るかな」なんて思っても中々来ないんですよ。高速道路で渋滞でもしているのかなと思って心配していたのですが3時間たっても来ない。しょうがないから家内か娘のホストファミリーの所へ電話しました。そうしたら「越前あなたは17日に来るんじゃないか?」「今日は17日はずですけど」「いやアメリカは今16日だよ」という事で完全に1日早く着いてしましまして、4時間以上向こうで待っていましたかね。ようやく娘と再会しましてホッと一安心したのですが、日にちを間違えるという大恥をかきました。カーソシティではメイクアップをしてきました。メイクアップ金を払おうと思ったらゲストだから無料でいいよと、あの頃例会場は変わっております。12時に皆集まってビュッフェで食事をしちゃうんですね。12時半丁度から始まって1時半まで丸1時間例会に当たります。その場で挨拶をと言うものですから、たどたどしい小学生レベルの英語で挨拶をしてきましたけれども、ここでも大恥をかいてきました。

そこで大体10日間程度滞在しております、「じゃあ今度はニューヨークでも見てみようか」ということになって、二人でニューヨークへ飛びました。ブロードウェイや五番街も見てきましたけれども、自由の女神も天辺まで登って冠の後から景色を眺めてきました。JTBが市内ツアーをやっていると聞いていたものから、そのツアーを申し込んで参加をしました。コースの中に今はもう無いのですけれどもニューヨークのツインタワーに上りました。110階まであり色々な施設があるのですが、そうこうしている内にツアーの団体から離れてしまったんですよ。110階のエレベーターで下へ降りるまでに15分位かかりまして、降りたら誰もいないんですよ。日本のツアーでしたらツアーコンダクターが旗を持って迷子がいらないか、全員揃っているか確認してから出発をするのですが、アメリカでは皆揃ったかとか確認しないでさっさとバスまで移動しちゃったんですね。それでこっちはゾロゾロと団体の後ろにくっついて行ったものですから、何処をどう通ってきたか覚えていないので、遂にバスのある場所が分からず20分位ウロウロとしておりました。色々考えた挙句に案内係にJTBアメリカンの電話番号を調べてくれなさいかとお願いしまして、そうしたら教えてくれたのですが、電話をするのにコインが25セント必要で、しょうがないから中に銀行があったので銀行の窓口に行って「10ドル札を両替してくれ」と言ったら「パスポート見せろ」と言うんですね。なんで両替するのにパスポート?と思ったのですが、そうしたら「パスポートと同じ名前を書け」と言うんですよ。こっちは心臓バクバクの状態ですから手が震えてまともに字が書けないんですよ。で書いた紙を見せたら「違うダメだ」と言うのです。ようやくゆっくり丁寧に漢字で書いたら両替してくれました。それでJTBに電話をかけ、次に見学する場所を聞いてそこで落ち合うことが出来、そこで怒られるし散々な目にあってきました。

皆さんが海外旅行をフリープランで行く時には、日付変更線があるという事、ツアーに参加する時にはコンサルタントの袖に掴まって歩く、それ位の気持ちで無いと私みたいな目に合いますので参考にして頂ければと思います。



主藤会長エレクトによる乾杯

「北見RC創立記念夜間例会懇親会」

中村SAIによる締め

【次回10月7日】 新入会員卓話 「やっぱり聖徳太子は実在した～飛鳥時代に魅せられて～」

大幸建設(株) 代表取締役社長 佐々木 雄一 会員

編集後記 気温の寒暖差が激しいです。体調管理には十分気を付けましょう。

(K.N)

2020～2021年度 北見R.C.活動方針

ロータリーの上質を目指しましょう

ガバナー・エレクトとは

次年度ガバナーに就任する方です。ガバナー・エレクト研修と国際協議会への出席が義務とされます。

2020～2021年度 北見RC

●会長/岡村 金司

●幹事/小池 康幸

●週報編集/川上 明人